



強度と高級感を
持つ和樽で
商品のグレードアップを!

この製品のこだわりを教えてください!

インタビュー

専務取締役
田村 明美
Tamura Akemi



「和樽」は、長年の経験で培った紙箱製造の技術と独自のカール加工で驚きの強度を実現した紙製包装資材です。サイズとデザインを変えたオリジナル製品も 300 個から受注生産可能。強く美しい「和樽」で大切な商品を守り、個性を演出しませんか。



大切な中身を守り個性を彩る包装資材

わ だる 和樽

製造者：株式会社TAMU

例えばこんな使い方

- 和洋菓子・果物・漬物などの贈答用食品
- 冷凍ギフト・海産物ギフトなどの冷凍食品
- 高級弁当・おせち料理の容器にも

「和樽」は紙の可能性を追求し、3 R^{*1}に配慮した紙製包装資材で、他の紙箱にない強度と耐久性が魅力。薄紙と板紙を合紙し、さらに厚紙を貼り合わせてふちをカール加工することで、270kgの重さにも耐えられる強度を実現しています。厚紙を貼り合わせると通常のカール機では曲げられないため、機械自体を自社開発し、カール加工を可能に。また、紙の特性を知り尽くした職人が手差しで紙を一定幅ずらしながら合紙しているため、貼り合わせに段差がなく、なめらかで美しい仕上がりとなっています。300 個から受注生産しており、サイズやデザインを変えて商品の独自性をアピールするのも最適。食品だけでなく破損しやすい工業製品、アパレル製品などへの用途も期待できます。

*1 3R：ごみを減らす「Reduce」(リデュース)、繰り返し使う「Reuse」(リユース)、資源として再利用する「Recycle」(リサイクル)の頭文字をとって作られた言葉。

お問合せはコチラまで



事業所名：株式会社TAMU
所在地：松山市恵原町甲1371
TEL：089-961-1514
FAX：089-961-1504
<https://tamunohako.com/>

設立/平成15年2月 資本金/1,000万円
代表者/代表取締役 田村 克彦 従業員数/17名
事業内容/紙箱製造 (印刷紙器・各種紙箱・紙カン・紙樽企画製造)



製造工程

- ① 板紙・薄紙の合紙・打ち抜き

気温・湿度の影響を受けやすい紙をそりやしわが出ないように調整しながら手差しで貼り合わせ後、打ち抜く。
- ② 厚紙との合紙・打ち抜き

①で打ち抜いた紙に、厚紙をずらして貼り合わせ、全体を打ち抜く。
- ③ 蓋・底・胴の貼り合わせ

打ち抜いた材料を丸めて貼り合わせる。
- ④ 上下のカール加工

自社開発のカール機で最適な圧力と熱をかけて、ふちをカール加工する。
- ⑤ パットののり付け

蓋と底のパットをのり付けする。サイズの大さいものは手作業で、小さいものは専用機械で行う。
- ⑥ 乾燥・検品

のりを乾かしながら、人の目と手で一つずつ検品する。

仕様・販売価格等

規格品：φ165・φ205・φ235・φ275
(高さはすべて67mm)
価格：170～260円/個

*300個から受注生産可能。サイズ・デザインを変えてオリジナル製品を製造します。

*詳しくは左記までお問い合わせください。



関連商品



「和樽」の製法を利用した関連商品。販促用の貯金箱やアパレル製品のパッケージ、おせち容器など、多くの分野で利用されている。